

各位

上場会社名 株式会社 ニチリョク
 代表者 代表取締役社長 寺村 久義
 (コード番号 7578)
 問合せ先責任者 常務取締役兼常務執行役員 矢田 欣也
 (TEL 03-3396-3052)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100	180	130	70	5.29
今回発表予想(B)	1,850	△119	△159	△120	△9.11
増減額(B-A)	△250	△299	△289	△190	
増減率(%)	△11.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,442	351	320	178	13.27

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,600	530	430	210	15.86
今回発表予想(B)	4,200	150	60	30	2.28
増減額(B-A)	△400	△380	△370	△180	
増減率(%)	△8.7	△71.7	△86.0	△85.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	5,097	870	802	△97	△7.26

修正の理由

(1)第2四半期累計期間

景気は引き続き国際金融危機の影響を引きずり改善には至らず、依然個人消費が低調に推移しており、先行きに明るさを見出せない状況にあります。当社の属する供養産業におきましても死亡者が年々増加しているにもかかわらず、顧客の供養に対する考え方は、墓地・墓石及び葬儀等の供養にかかる費用を抑える傾向が強まっており、厳しい状況にあります。

当社におきましては、供養の地味化傾向に対応すべく、屋外墓地の霊園事業から供養のすべてをパックした堂内陵墓事業への展開を図り、同時に愛彩花倶楽部会員の獲得による葬儀顧客の囲い込みを行って参りました。加えて本年6月には従来の葬儀の流れである、葬儀社主導の葬儀施行の形態を改革する目的で「ラステル久保山(横浜市西区)」を開業し、昨今の顧客からのニーズである家族葬及び直葬への備えを図りました。しかしながら、比較的高価格となる屋外墓地の買い控えと小規模傾向が続く厳しい状況下、今夏の猛暑の影響や新規霊園の開園もなく、当社の主要顧客である比較的高年齢の方の霊園訪問が減少したこと等により、売上高は当初予想を下回る結果となりました。利益面につきましても、売上高未達により当初予想を下回り損失計上となる見通しとなりました。

(2)通期

通期につきましては、霊園事業では、小規模区画を揃えた新規霊園の開園や葬祭事業では、顧客のニーズに対応した「ラステル久保山」での家族葬・直葬の受け入れ体制が整い、愛彩花葬を加えての葬儀のラインアップが充実したこともあり、売上の増加による業績の回復を見込んでおりますが、第2四半期累計期間の業績予想を下回ったことにより、売上高見通しを修正するものであります。

これに伴い、営業利益、経常利益および当期純利益への影響も考慮し、それぞれの予想を修正するものであります。

その他

第2四半期決算発表(非連結)は11月11日(木)を予定しております。

(注)業績予想につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これらの数値と異なる可能性があります。

以上